

図書館だより 第17号

H. 9. 6. 9 神戸大学附属図書館医学部分館

図書館の行くすえ

医学部分館長 住野公昭

司書の資格と任務は「図書館法」に規定されているし、「学校図書館法」では学校に司書教諭を置かなければならないとしている。文部省は今まで兼務が多かった教員に代わり専任の司書教諭を置くという。何をいまさら資料の収集、分類、提供の時代でもあるまいとおもったが、多分これは情報の教育や将来の電子図書館になじませる施策の一環にちがいない。

医学図書館協会というのがありその総会に出席した。各館からの司書さんが中心でつけたしの館長とのペアで200人ほどの会であるが、館長は任期があり新顔も多い。一方の司書さんは何年も同じメンバーで、特に私学では課長さんクラスも多く、その人たちが主として運営していることに異見がないとはいえないが、問題の認識を共有し克服しようという熱意はあった。毎年のように議論しているらしいのだが、一言でいえば、それは図書館機能の激変とそれに対応する館員の能力向上である。

そこでのキーワードはネットワークでありマルチメディアである。図書情報の最終供給に紙を使うことから画面をみることへ急速に動いている。その限りでは情報とイントラネットの充実であって、本学でもそこそこに整備されている。図書館用ともいうべきか、そのための通信技術とメディア化機器の展示もあり、一部の有力大学ではそれらを導入して電子図書館化が進んでいる。今のところ人力にまかせて印刷物を電子化するか、金力にまかせて印刷物より高価な媒体を購入するかで配信しているらしいが、本学ではあとわずかの努力でもこの形態では進みようが遅いし金と人が追いつかない。いったん書籍となった情報を改めて媒体化するのでなくて、書籍より安価な媒体が供給され、ソファや床で寝転んで本を読むということが高くつく趣味であるという理解が得られたとき、いつのことか図書館から新本がなくなると同時に図書館ということばも古語になるだろう。

医学中央雑誌CD-ROMマルチアクセス 今秋実施予定

医学中央雑誌CD-ROM版(1987年～)は、国内で発行されている医学・歯学・薬学・看護学および、その関連領域の定期刊行物、約2,300誌を収集し、そこから年間約23万件の文献を採択、文献タイトル・著者名・収録雑誌名などの書誌的データに加え、キーワード・抄録を付加して作成している文献検索のための二次資料データベースです。

医学部分館では、現在このCD-ROMを検索するには分館内の検索機1台でしか利用出来ません。

この利用の不便さを改善するため、今季からの契約をマルチアクセス方式に切替え、楠地区（医学部・附属病院）内の研究者が研究室の機器から学内LANを通じて、何時でも分館のサーバに接続し、検索が可能になるよう計画しています。実際にはこの体制を整えるため検索機器のハード及びソフトの面から試行を行っておりますので、今秋には利用者に提供出来る見込みです。

図書館特別利用について

医学部分館では、4月1日より医学部関係者を対象に図書館の特別利用が出来るようになりました。特別利用とは、図書館員が無人の時間帯でも図書館へ入館し資料の検索・閲覧を可能とするものです。この特別利用構想は、以前から時間外でも図書館の資料を利用したいとの強い要望がありましたので、新分館の建設に際しこれを可能にする無人入退館管理システムの導入を検討していましたが、このたびこのシステムが完成し特別利用の運用が可能となりました。システム自体は、IDカードと暗証番号の2重チェック方式を採用しており、利用者が入館しやすく保安も考慮したシステムになっております。しかし、システムを稼働し特別利用の運用を始めるにあたり、図書館は医学部共通棟の一部を使用した建物ですので、大袈裟に言えば共通棟全体を管理する責任が利用者に委ねられます。この利用者責任を明確にし安全で事故がない運営を期するため医学部分館特別利用内規を定め、この内規に沿って運用を行っています。また、現在の運用は試行段階で利用時間・利用者等の制限を行いながらの運用となっておりますが、今後は運用実績を積み安全な特別利用を確認しながら利用制限を緩めて行きたいと考えております。なお、特別利用の申請条件は下記の通りですので、利用対象者及び利用時間帯等を確認のうえ申し込んで頂くようお願い致します。

記

- 〔利用対象者〕 1) 医学部、医学部附属病院および医学部附属の教育研究施設の教員
2) 医学部附属病院の医員・医員（研修医）で診療科長が認めた者
3) 医学部の大学院生で、所属する講座等の長が認めた者

- 〔利用時間帯〕 平 日 : 閉館後の21時～24時までの間
土 曜 : // 17時～24時 //
日曜・祭日 : 9時～24時までの間

- 〔申請方法〕 ①特別利用申請書（図書館カウンターで用意）にて申請して下さい。
②利用対象者で 1) 以外の方は申請書に所属長の確認印が必要です。

- 〔講習会〕 ①開催日時は申請時に通知致します。
②本年度中は最低月1回の開催を行う予定です。
（現時点では6月24日、7月2日、7月17日に開催を予定しています）
③所要時間は1時間程度で利用方法、施設説明等を行います。
④IDカードは講習会後に発行致しますので受領印を用意して下さい。

電子メールで図書館へ学外文献の申込みができます

研究室にしながら学外文献の複写申込みができるようになりました。

(教官・医員・研修医・院生のみです。)

○フォーマットは次の通りです。それぞれ取り込んでご利用下さい。

ftp://ftp.lib.kobe-u.ac.jp/pub/FUKUSHA/format.jis (jisコード)

format.sj (SHIFT jisコード)

○電子メール申込みのアドレスは igaku@lib.kobe-u.ac.jp です。

○http://www.lib.kobe-u.ac.jp/igaku のなかの目録で検索の上、

医学部分館に所蔵していない場合のみお申し込み下さい。

○1論文ごとに (ポスト) してくださいね。

○文献が届き次第メールでご連絡致します。



公費用コピーカードを配布しています

○各講座(医局)1枚ずつです。

○カードの受取りには講座責任者の印鑑と、カードを受け取られる方の印鑑が必要です。

○コピー枚数に従い、年1回(1~2月頃)予算の組み替えをします。1枚12円です。

○カードの不正使用がないように管理をお願いします。

○事務室内(情報技術掛)のカウンターでお申し込み下さい。

私費用コピー機増設！！

・6月2日より学内者専用の私費用コピー機を増設しました。

・2階と地階のコピー室に各1台ずつ増設しています。

・使用方法はコピー室に掲示してあります。

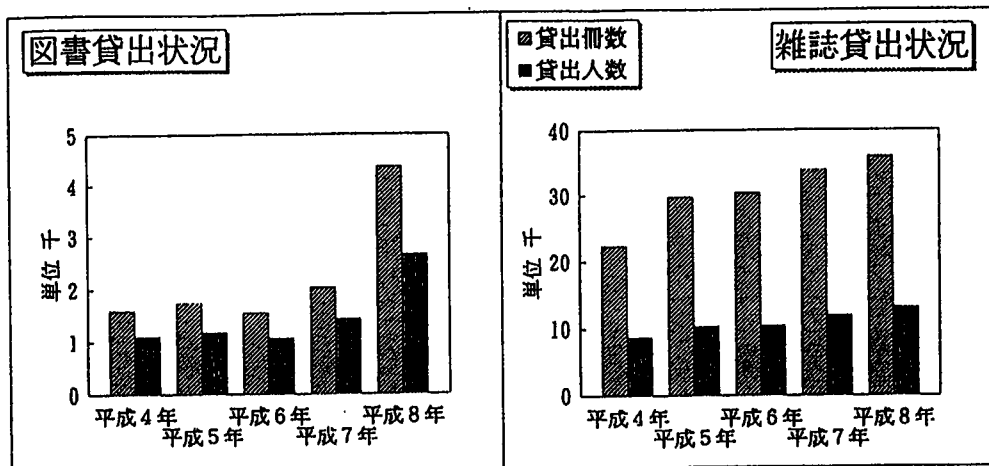
図書・雑誌貸出統計過去5年間

★ 図書貸出状況

	平成4年	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年
貸出冊数	1,593	1,745	1,558	2,048	4,371
貸出人数	1,106	1,186	1,074	1,440	2,671

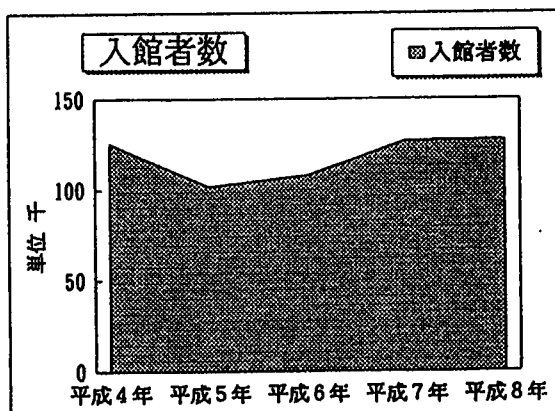
★ 雑誌貸出状況

	平成4年	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年
貸出冊数	22,449	29,752	30,412	33,957	35,988
貸出人数	8,737	10,357	10,472	12,021	13,249



★ 入館者数

	平成4年	平成5年	平成6年	平成7年	平成8年
入館者数	125,412	102,080	108,068	126,929	127,403



人事異動について

医学部分館に下記の異動がありましたのでお知らせします。

・異動 (4月1日付)

本多雅之 情報サービス部主任

(自然系図書館より)

<他館へ>

岸原弘子 主任 (人間系図書室へ)

・採用 (2月9日付)

野田麻実子 情報技術掛